



発行：小網代ヨットクラブ

〒238-0225

神奈川県三浦市三崎町小網代1385-18

Tel 080-9571-4663

編集：広報委員会

編集長：里吉美恵子

小網代通信

2018年9月号 VOL-243

今月の内容

・連絡事項	編集委員	1ページ
・「2018年 KYC 夏祭り!!!」	編集子	2ページ
・「小網代ヨットクラブメンバー艇が大活躍!!!」	編集子	3ページ
・「[飛車角]の小笠原クルージング計画 顛末」	三浦 征幸 (飛車角)	4ページ

連絡事項 (編集委員)

1. < 8月25日(土)KYC 夏祭り 大盛況 >

7月末の逆走台風12号から1か月後には台風20号が接近するという気象状況が続き、直前まで開催できるか心配でしたが、運よく台風は温帯低気圧になり晴天に恵まれた夏祭りとなりました。今回は多くのお子様に参加され27艇200人前後が集ったうちの四分の一がお子様の人数。かわい
い訪問者にスタッフもいつも以上に相手を崩し、にこにこ対応する風景が微笑ましい1日となりました。「とても楽しかった」、「来年もまた来たい」と言ったお子様の言葉をたくさんいただき、また近隣住民の方々からも、子供や孫がとっても楽しかったと喜んでいましたとお礼の言葉もいただきました。メンバーの皆様、スタッフの皆様お疲れ様でした。また来年もよろしくお願いいたします。

2. < ハーバー整備作業日程 9月22日~23日予備日24日 >

台風の影響で9月8日~9日の事前作業はなくなりましたが、平日に事前作業をしていただき、22日(土)23日(日)でアンカー作業を行います。詳しくは、ハーバー整備管理委員会(三浦委員長)にお問い合わせください。

3. < 熱海ランデブーレース 中止となりました >

台風12号による被害で、スパ・マリーナ熱海の栈橋が利用できないため中止となりました。

4. < 非常に強い台風21号と北海道胆振東部地震 >

9月4日火曜日、25年ぶりに四国徳島そして神戸に上陸した台風21号は大雨と暴風で西宮や関西空港は大被害になりました。その2日後の6日午前3時8分には、北海道厚真町で震度7が襲い、大規模な土砂崩れ、道内ほぼ全域が停電するという大惨事が起こりました。天災はいつ起こるかわかりませんね。



【小網代ヨットクラブウェブサイト情報】 URL <http://koaziroyc.jp>

【次回予定 総務委員会 9月18日(火)18:30~21:00 駐健保会館4階会議室(JR田町駅より徒歩10分)】

2018年 KYC 夏祭り！！

今年の夏祭りは通年と何かが違う？



- ・前日まで心配された台風 20 号は温帯低気圧に変わった。
- ・その台風の影響により海上が荒れ、遊漁船の営業がなく駐車場部分の会場が広い！
- ・猛暑で心配したが、晴天なのに台風の贈り物の風が小網代に吹いていた。
- ・お子様(学生を含む)の人数が 46 人と多かった！！



以上のことにより、広々とした会場で多くのお子様たちが自由に動き回り、来年も来たいという声をたくさん伺いました。もう一つ要素がありました。お子様向けの射的遊びが今年初めて

出店で、当たっても当たらなくても？おもちゃが貰えると、戦利品を楽しそうに見せてもらえました。また来たい要素の重要なポイントだったかもしれませんね。



* 来年も、皆様来てくださいね！！！！

小網代ヨットクラブメンバー艇が大活躍！！

「IDEAL」「はやとり」「未央」が好成績に。この調子でKFRも頑張っ！！

第21回相模湾ヨットフェスティバルレース 「IDEAL」・・・OPEN B クラス 優勝！！

相模湾ヨットフェスティバルレースが8月最終日曜日の26日に行われました。

元は、石原裕次郎メモリアルヨットレース(1985～1997)の後を引継いだレースで21回目のレースになりました。小網代ヨットクラブから2艇が参加しました。(テティス4・IDEAL)

三崎港の「うらり」の屋上で開かれた表彰式、OPEN Bクラスで優勝したIDEALメンバーの皆さんです。



タモリカップ 2018



「はやとり」・・・イグアナ D クラス 優勝！！ 「未央」・・・同クラス 2位

タモリカップ 2018 は、9月1日(土曜日)に開催されました。

クラス優勝した「はやとり」野村艇長のメッセージをお届けいたします。同クラスには・IDEALも参戦しました。

タモリカップに参加してから4戦目にしてクラス優勝をいただくことができました。

9/1(土)11時ごろベイサイドマリーナと八景島に接するレース海面で天候は曇り、南寄りの順風の中レ

ースが行われました。スタートではゼネラルリコールが2回にもなって、まるでデインギーのような神経戦。3回目のスタートでようやくオールクリアとなり、まずまずの位置でスタートし上マークを目指す。上マーク回航したあとバタバタしながらスピンをあげサイドマーク手前でジャイブ、そのまま下マークを回航して上のゴールを目指し岸寄りの上りのコースをとったところ雲の下からのフレッシュな風を受けそのままゴールできた。

BBQパーティの席上ではレース中のミスが多く反省のお酒を飲んでいたら、いきなり「優勝はやとり」のアナウンスを受け、一同びっくり仰天とうれしさで大騒ぎ、タモリさんと記念撮影したあと、深夜までおいしいお酒をいただくことができました。

今回、はやとりが不調でまともでない中、IDEAL、未央の皆様には手厚いサポートをしていただきとても助かりました。そして小網代の仲間々に感謝いたします、本当にありがとうございました。

(はやとり 野村政司)

[飛車角]の小笠原クルージング計画 顛末

飛車角 三浦 征幸

年間に一度程度はロングのクルージングを実施しようと、計画している[飛車角]。この数年は瀬戸内、九州方面が続いたことと、[近海]で登録している「ライフラフト」の船舶検査が来年の3月まで有効なので、この機会に[小笠原クルージング]を計画致しました。先ずは、実施時期の問題ですが、メンバーには現役世代も数名おりますので、休暇のとりやすい夏場で気候の安定している梅雨明けの2週間を考えました。この時期ならそれほど台風も発生しておらず、出来てもそれほど日本付近には近付かないだろう。と、考えていました。

当初の予定

7月28日 小網代出発 29日(八丈島 到着、給油のみで、すぐに小笠原へ)

7月31日 小笠原父島 到着

[おがさわら丸]で8月1日に到着の参加メンバーと合流、諸島のクルージング、島内観光し8月4日に八丈島を経て帰港の予定でした。

参加メンバーは、三浦(艇長)・辻野(ナビゲーター)・名和・五十嵐・伊藤・河内(往路のみ)の6人。さて、今年は梅雨明けが早く、六月の末から猛暑が続き7月中頃には「夏バテ気味」、その上、出発予定日の1週間前に、私(三浦)が左ふくらはぎの肉離れ(これも熱中症の症状)を発症してしまいました。しかしながら、同行のメンバーはベテラン揃い、予定通り実施で進めました。

ところが、出発予定日の当日、台風12号が伊豆半島 相模湾付近に接近した為、出発を1日延期してその後は予定通りで進める事にしました。

7月29日 0900 小網代出港 伊豆半島、稲取沖まで行き、その後は伊豆諸島の西を通り八丈島を目指すコースを取りました。事前の情報では[黒潮]が伊豆諸島の東側を島に沿うように北上している模様なので、やや西寄りのコースを取りました。海象は、前日までの台風の影響で悪いウネリは残っているものの、西～南西の風10～15ノットで、機走と機帆走で対水速度は6～8ノットで快走ですが、対地速度は3ノット台と、かなり強い潮を受けている様子。何より、乗員の体調は連日の酷暑からの「夏バテ」と、悪い波浪での「船酔い症状」が相乗効果のようになり、私自身も近年にない[体調不良]でした。八丈島が見えだしたころ、乗員の一人から、八丈島で下船し、空路で帰りたいとの申し出があり、私自身の体調からもこの先3昼夜の航海に自信がもてないので、先ずは八丈島で休養することにしました。

7月30日 1200 八丈島 神湊港 入港 小網代からの所要時間27時間。港の近くの[民宿 アサギク]にて冷房の効いた部屋とシャワーでリフレッシュ、若干、不満の意見もありましたが、今回は八丈島観光で終えることにしました。

7月31日 は民宿で借りた8人乗りのワンボックスワゴン(1日5,000円)で島内観光や温泉巡り 島寿司等々・・・満喫。

8月1日 0800 神湊 出港
帰路は追い潮もあり、8月2日 0500 小網代着 所要時間 21時間。
[おがさわら丸]組は、それなりに小笠原観光を楽しんだようです。
機会を見つけ、再チャレンジしたいと思います。